

作成年月日	令和3年6月21日
作成部局 課室名	農政環境部環境創造局環境政策課 農政環境部環境管理局温暖化対策課 企画県民部ビジョン局ビジョン課 企画県民部管理局管財課

今夏の省エネルギーの呼びかけ

1 基本方針

本県として、以下の方針の下、今夏の省エネルギーを呼びかけていく。

関西広域連合の取り組みと歩調を合わせ、特にエネルギー消費量が増加する夏季（7月～9月）に、温室効果ガス排出抑制による地球温暖化防止を目的とした省エネルギーを呼びかけていく。

昨年度に引き続き、定期的な換気を促すなど、新型コロナウイルス感染対策に配慮して取り組む。

2 具体的内容

(1) 省エネルギーの呼びかけ

① 呼びかけの内容

- ・「原則室温28℃を超えない範囲で適正冷房を行い、定期的な換気も忘れずに」
- ・「軽装で快適に過ごす」
- ・「使用していない機器のスイッチOFF」
- ・省エネの取組に対する県支援策の活用（ひょうご環境創造協会と連携しPR）

【県民向け】

- ・うちエコ診断事業による家庭でのCO₂削減の促進
- ・蓄電システムや太陽光発電システムの導入支援
- ・スマートライフの普及促進

【事業者向け】

- ・中小事業者の省エネ設備等の導入支援
- ・再生可能エネルギー相談支援センターでの相談支援

など

※ 昨年度に引き続き、県立施設のクールスポットの設定を見送る。

② 呼びかけの方法

ア 県の広報媒体の活用

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| [印刷媒体] | 県民だよりひょうご(7月号(6月下旬全戸配布予定)) |
| [電波媒体] | ラジオ関西「兵庫県からのお知らせ」等(6月下旬予定) |
| [インターネット] | 県ホームページ
Facebook「はばタンなび」 |

イ 市町広報紙への掲載依頼

ウ 啓発ポスターの掲示(県・市町等)

(2) 兵庫県庁としての率先した取組

① 職員省エネ行動

本庁舎における使用電力の「見える化」、28℃を超えない範囲での適正冷房、照明の廊下の2/3消灯、執務室の1/4消灯、昼休み消灯等に取り組む。

② 県施設省エネ化改修等

県施設の設備改修（自治研修所）、照明LED化（人と防災未来センター）、省エネチューニングによる設備・機器類の最適調整（三木山森林公園（予定））等に取り組む。

【参考：関西広域連合の方針】

- 温室効果ガスの排出を抑え地球温暖化を防止するために、特にエネルギー消費量が増加する夏季において、関西夏のクールチョイスとして夏の省エネ行動の選択を呼びかける。
昨年度に引き続き、3つの密（密閉、密集、密接）に該当する取組は取りやめるなど、新型コロナウイルスの感染状況に配慮して取り組む。

【参考：今夏の電力需給見通し】

国における検証によると、関西エリアの電力需給については、安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上の3.8%を確保できる見込み。

【今夏の全国及び各エリアの電力需給見通し（8月）】

（単位：万kW）

	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	中西日本	全国 (沖縄のぞく)
供給力	2,693	528	2,960	1,128	537	1,764	9,610	17,383
最大電力需要	2,594	509	2,851	1,087	517	1,652	9,209	16,609
供給予備力	99	19	109	42	20	112	402	774
供給予備率	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	6.8%	4.4%	4.7%

資料：電力需給検証報告書

※ 関西エリアは7月が3.7%、9月が6.8%で、予備率3%以上の確保が可能

<問い合わせ先>

農政環境部環境創造局環境政策課活動支援班

TEL 078-362-3156（今夏の省エネルギーの呼びかけ）

農政環境部環境管理局温暖化対策課推進班

TEL 078-362-3284（省エネの取組に対する県支援策）

企画県民部ビジョン局ビジョン課エネルギー対策班

TEL 078-362-9010（今夏の電力需給見通し）

（公財）ひょうご環境創造協会

TEL 078-735-7744（再生可能エネルギー相談支援センター等事業運営）